

2024 年 1 月 25 日

通貨ニュース

マレーシア:1 月金融政策会合～外部環境の変化を見極める時間帯が続く

マレーシア中銀(BNM)は 24 日の金融政策委員会(MPC)で、政策金利を従来の 3.00%に据え置いた。政策金利の現状維持は 4 会合連続での決定となった(図表 1)。ブルームバーグの事前予想でも現状維持の予想が有力であった。

声明文では世界経済について、金融引き締め下においても成長が続いていると評価した。先行きについて、世界各国の金融引き締めが総じて打ち止めの傾向にあることをプラス材料としたが、世界貿易取引量の縮小及び外需の減速や中国経済の成長鈍化、地政学リスクの高まりなど景気減速要因が多岐にわたるとの見解を示した。

直近のマレーシア経済について、10～12 月期実質 GDP 成長率は前年同期比 +3.4%と 7～9 月期の同+3.3%から小幅に加速したが、市場予想の同+4.1%を下回った(図表 2)。支出別の詳細項目は今後公表予定ではあるが、主に建設業や製造業の成長鈍化が影響した格好となった。23 年の年間成長率は前年比+3.8%となる見込みで、政府予想の同+4.0%を下回ることになりそうだ。政府は 24 年の成長率に関して、マレーシアの主要産業である電子機器産業で持ち直しの兆候が強く現れてきていること、観光業の成長加速などを要因に挙げた上で同+4.0～+5.0%に設定し、23 年と比較して成長が加速するとした。もっとも、こちらも外部環境次第で上下する可能性が大きいことは念頭に置きたい。

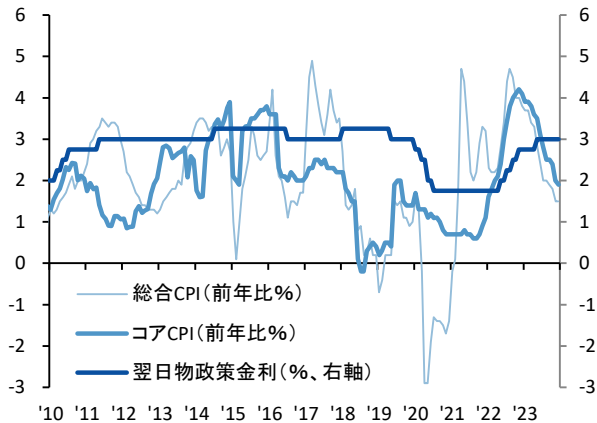
物価動向に関して、直近公表の 12 月消費者物価指数(CPI)は前年比+1.5%、生鮮食品と政府による価格統制品を除くコアベースでは同+1.9%となった(図表 3)。引き続き、総合 CPI<コア CPI の構図となっているが、サービス価格の高止まりに対する懸念も後退している印象を受ける。実際に、10～12 月期は BNM が想定していた水準以下での動きとなっており、24 年についても具体的な数字への言及はなかったが、2%程度での推移が継続すると予想される。一方で、天候不順による食料品価格上昇、政府による燃料・電力補助金の廃止や 3 月からのサービス税増税が今後のインフレ要因と見られる。

かかる中、BNM はインフレ動向に配慮しながら持続的に景気支援を行う方針を示した。声明文や会見においても、米国の金融政策動向や中国をはじめ世界経済の動きを見極めていく思惑が見て取れ、現状の金融政策指針を維持しながら政策転換のタイミングを窺っていくことが 24 年の政策運営の基本線となりそうだ。

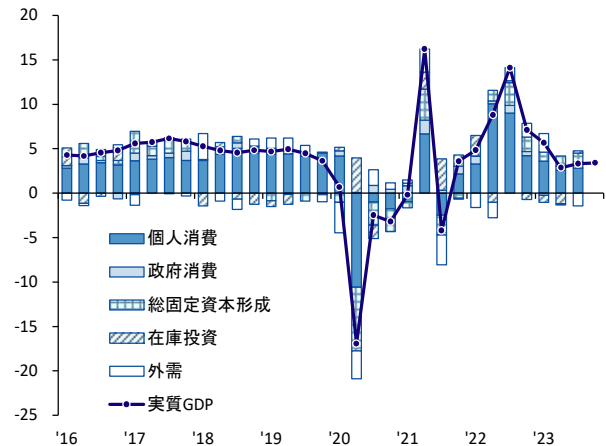
また、政策運営の 1 つに、外為市場の安定化に向けて十分な流動性を供給するとの言及もあったが、足許の MYR は米国の利下げ期待の浮き沈みに付随したような相場つきとなっている(図表 4)。こうした点を踏まえれば、月末に控える FOMC での情報発信は短期的な相場変動要因となり、注目度は必然的に高まるだろう。この他、直近数か月の動きにも見られるように外需の動向やリスク心理の悪化には敏感に MYR 安で反応する傾向にあり、仮に今後 FRB による利下げ期待が強まっ

金融市場部
マーケット・エコノミスト
堀 堯大
03-3242-7065
takahiro.hori@mizuho-bk.co.jp

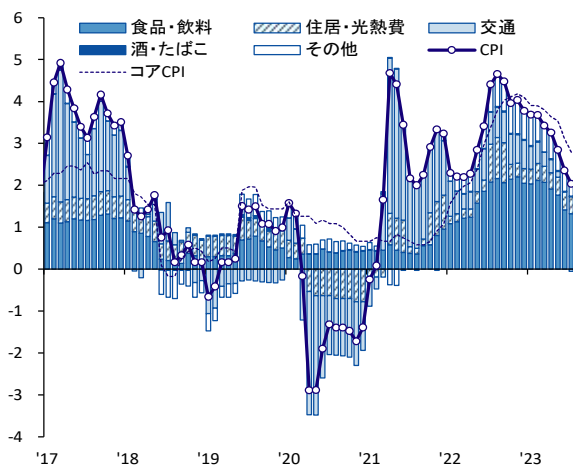
た場合でも、急激な資源価格の下落や国内及びアジア経済の停滞懸念が高まれば対ドルでの上昇は限定的となることも考えられる。当面はマレーシアの国内要因よりも外部要因の変化が通貨の選好に直結すると予想されるが、春先までは引き続き MYR 安方向の相場変動に警戒したい。

図表 1: 政策金利と消費者物価指数 (CPI)


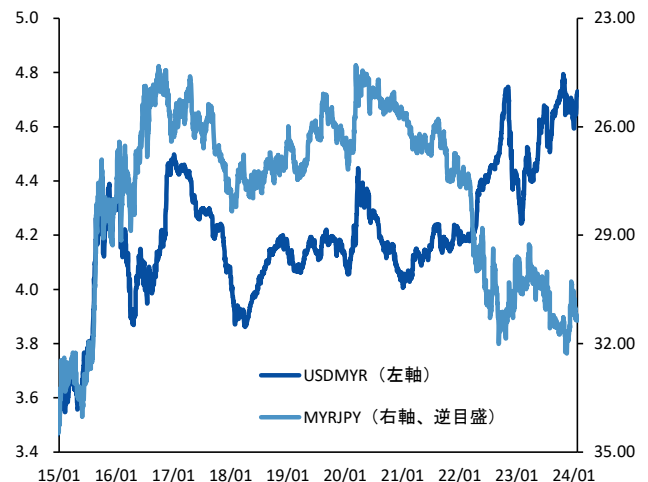
出所: マレーシア中央銀行、マレーシア統計局、CEIC、ブルームバーグ、みずほ銀行

図表 2: 実質 GDP 成長率の推移 (前年比%、%ポイント)


出所: CEIC、みずほ銀行 ※23 年 10～12 月期は成長率のみ

図表 3: CPI の動向 (前年比%、%ポイント)


出所: CEIC、みずほ銀行

図表 4: MYR の動向


出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。